
幸運って何？

河 美子

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

幸運って何？

【コード】

N9833H

【作者名】

河 美子

【あらすじ】

いろいろあっても、私は運が強いわ。きっと幸せになるはず。負けないわ。

よくわからないが、何かみんなの態度が変。どうしたっていうの。

この職場がこんなことになるなんて。今まで組合活動だって一緒にやって来たじゃない。それが急にどうして。

確かに、この間部長と話す機会があったけど、それは私のことをどうにかしてってことじゃなくて、今後の組合活動について話していただいけよ。それなのに、どうしてこうなるの。鳴海さん何で話しても応えてくれないの。

私が組合活動に入ったのは、鳴海幸一さんが一緒にやっていこうって、声をかけてくれたから。なのに、どうして避けるの。私が勧めたわけじゃないのに。

会社は私に書記長として、代表者として、いろいろな圧力をかけてきた。それは私を厚遇するということ。この方法は、みんなの疑心暗鬼を生み、見事に目的を果たしたみたいね。

おかげで私は孤立し、職場に居場所は消えつつある。でも、こんなことで負けないわ。だって、食べていかなきゃいけないんだもの。女で路上は無理よ。いくら、憎まれよう。

夫もいないし、39歳の独身女性が、力を発揮したらどんなことになるか見せてやるのよ。

営業の野中さん、それはまずいわよ。あなたが定期を買うと言って、本当は自転車通勤。みんなは秘密にしてきたけど、今、私は経理なの。許さないわ。

それに、近藤さん、コピー機の修理は8900円でしょ。相見積もり取って、T社にしたよね、この間、その専務と料亭に入ったところ見ちゃったけど。おかしいねえ。そのT社の新しいパソコンを4台入れるって。

もう言っちゃうわ。何でもかんでも。

事務の新人山倉さん、昨日ラブホテルから出勤ね、同僚の木村君と。その首のキスマークまずいんじゃないの。給湯のところで、抱き合ってるの見たわよ。朝倉さん、パソコンでその株まずいわよ、いいだけ損してるんでしょ。やめなさい。

ああ、いやになっちゃうわ。面白くないったらありゃしない。

「花形君、ちょっと。」

また、部長が呼んでる。そう、私は、彼女になったわ。

でも、部長、さっき、奥さんから電話があつたわよ。今日は入学祝だからって、早く帰ってきてって。

私は、部長と仲がいいけど、本当は部長の息子の徹君とできてるの。ああつまんない、みんなに言いたくなつたわ。

私は、この会社のすべての不正行為を、パソコンに入れてるから、冷たくしたら大変よ。

ふう、もうそんなことどうでもよくなった

だって、私、宝くじ当たつたの。BIGで6億円。やめるわ、ここ。みんな、黙っててあげる。

ひとつだけ、ごめんなさい。

このUSB、社長の机に忘れてきた。ごめんなさいね。悪気はないの。悪気は。

今日は日本最後の夜。明日からバリ島暮らし。おやすみなさい。

「本日、バリ島で大津波。被害者に日本人が含まれている模様。S社の組合の書記長をしていた、花形和子さん。こちらに移住を決意し、昨日来たばかりの花形さん。なんてことでしょう。……。」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9833h/>

幸運って何？

2010年12月29日14時17分発行